

目次

- 2 …… 8・9月会議の概要
- 3 …… 各委員会・分科会の審査結果
- 4～10 …… 一般質問 (14名)
- 11 …… 採決結果一覧・決算審査
各分科会
- 12 …… 議会の動き など



「2023年9月にリニューアルされた城山展望台」

城山展望台からは、360度のパノラマが楽しみ、日本五大山城のひとつ、七尾城跡本丸や七尾湾にかかる能登島大橋やツインブリッジが展望できます。夜になると和倉温泉街の夜景を見ることができます。



9月 会の概要

令和5年度七尾市議会定例会9月会議は、9月4日(月)から9月19日(火)までの16日間の会期で行われました。

今会議では、14名の議員が市政一般について質問を行いました。

議案等については、議案9件が市長より提出され、審査の結果、8月第2回会議の議案を含む16件の議案は可決又は認定されました。(報告7件は議決不要)

最終日の9月19日には、意見書提出による議会議案1件が提出され、可決されました。

議案第20号 令和5年度七尾市一般会計補正予算(第6号) 総額4億1,641万3千円 を可決!

交流人口の拡大に向けた取り組み、子育て環境・子ども教育の充実、生活環境・防災対策の充実などに係る事業費を計上するもの。

その他の主な議案

【議案第20号】

令和5年度七尾市一般会計補正予算(第6号)

①交流人口の拡大

新 いしかわの新たな観光スタイル開発支援事業
.....2,768千円
観光コンテンツの開発を実施する事業に対する補助金

観光客の受入環境整備事業.....40,424千円
観光・文化施設への誘客を促進するための施設や設備の修繕等

②子育て環境の充実

拡 保育体制強化事業.....1,925千円
安全な保育体制強化のために、特に見守りが必要な時間帯のスポット支援員を配置した認定こども園等に対する補助金

③生活環境の整備

新 重要インフラ施設周辺森林整備事業...3,400千円
大雪による大規模停電を未然に防止するための森林整備等

道路舗装等改修事業.....32,000千円
町会要望に対する舗装や側溝の改修

④その他

新 Wリーグ七尾大会開催事業補助金.....680千円
Wリーグ七尾大会の開催に係る補助金

地域介護・福祉空間整備事業.....23,122千円
高齢者施設等における非常用自家発電設備の設置

8月会議の概要

令和5年度七尾市議会定例会8月会議は、8月7日(月)の1日間の会議期間で行われ、「議案第11号令和5年度七尾市一般会計補正予算(第5号)」、「議案第12号工事請負契約の締結について」の議案が提出され、審査の結果、可決されました。

提出された議案

【議案第11号】

令和5年度七尾市一般会計補正予算(第5号)
◆コロナ禍の影響により停滞していた姉妹都市モントレー市との交流を再開し、活発化させるため、モントレー市長を表敬訪問するための所要額を計上。

【議案第12号】

工事請負契約の締結について
◆七尾市城山陸上競技場改修工事
第3種公認陸上競技場認定維持に伴う全天候型ポリウレタン舗装の表層及び下層のアスファルト舗装の改修を行う。

各常任委員会に付託を受けた議案および予算決算常任委員会各分科会に分担された議案について審査した結果、主に下記内容が議論されました。

総務企画

分科会(予算決算常任委員会)
常任委員会

- ◆委員長／西川英伸 ◆副委員長／原田一則
- ◆委員／山花 剛、瀬戸三代、山添和良、永崎 陽

主な審議内容

【議案第11号】

8月会議

令和5年度七尾市一般会計補正予算(第5号)

◆姉妹都市等交流促進事業について

- ㊦モントレー市訪問の日程(9月21日～26日)はいつ頃決めたのか伺う。
- ㊧令和7年度のモントレー姉妹提携30周年に向けた交流再開を目的とした訪問については、7月に同市に投げかけて、8月3日に公文書で回答があった。

【議案第20号】

9月会議

令和5年度七尾市一般会計補正予算(第6号)

◆姉妹都市等交流促進事業について

- ㊦御祓地域づくり協議会と金泉文化院訪問団との交流ということだが、その両者が交流を始めた経緯を伺う。
- ㊧御祓公民館の方が関西の方に行った際、韓国から来ておられた金泉文化院の方と意気投合し交流を始めましたとなったことがスタートだと聞いている。最初の交流が行われたのが昭和44年、御祓公民館と金泉文化院の姉妹提携が行われたのが昭和45年、その5年後の昭和50年に七尾市と金泉市の姉妹都市提携がされている。

【8月会議】

委員会付託 ・なし
分科会分担 ・議案1件

【9月会議】

委員会付託 ・議案1件
分科会分担 ・議案1件

教育民生

分科会(予算決算常任委員会)
常任委員会

- ◆委員長／中西庸介 ◆副委員長／江曾ゆかり
- ◆委員／木戸奈諸美、和田内和美、木下美也子、山崎智之

主な審議内容

【議案第11号】

8月会議

令和5年度七尾市一般会計補正予算(第5号)

◆工事請負契約の締結について

- ㊦事業概要は、どのようなものか。
- ㊧城山陸上競技場において、第3種公認陸上競技場維持のため、必要な改修等を行う。工事完成は、令和6年3月中旬を予定している。

【議案第26号】

9月会議

病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について

◆紹介受診重点医療機関の承認について

- ㊦紹介受診重点医療機関として承認されたが、利用者への周知をどのように考えているのか。
- ㊧院内掲示、機関誌、ホームページなどを活用し、周知を図っていきたいと考えている。また、利用者への説明を今まで以上に行っていきたい。

【8月会議】

委員会付託 ・議案1件
分科会分担 ・なし

【9月会議】

委員会付託 ・議案3件
分科会分担 ・議案3件

産業建設

分科会(予算決算常任委員会)
常任委員会

- ◆委員長／佐藤喜典 ◆副委員長／徳田正則
- ◆委員／高橋正浩、木下敬夫、垣内武司、今田勇雄

主な審議内容

【議案第20号】

9月会議

令和5年度七尾市一般会計補正予算(第6号)

◆いしかわの新たな観光スタイル開発支援事業費について

- ㊦支援対象が和倉温泉観光協会、能登DMC合同会社であるが、支援事業の内容を伺う。
- ㊧和倉温泉観光協会は「能登半島半浦ごっつお漁師丼昼飯ツアー」と題し、和倉から船で能登島へ向い、半浦の漁師宅で朝獲れの魚を使った丼を食べるモニターツアーを開催する。能登DMC合同会社は台湾の富裕層をターゲットとした能登半島サイクリングツアーの企画とガイドの育成を目的としている。

【議案第20号】

9月会議

令和5年度七尾市一般会計補正予算(第6号)

◆広域的誘客対策事業費における能登半島広域観光協会負担金について

- ㊦総事業費はいくらか。
- ㊧1年で2,400万円である。

【9月会議】

委員会付託 ・議案1件
分科会分担 ・議案2件

- ㊦この事業に七尾市としてどのように関わっていくのか。
- ㊧事業内容を精査し、目標となっているKPIの報告等を受けるなど、任せきりにならないよう対応していく。
- ㊦ヨーロッパ、特にフランスをターゲットとする理由はなにか。
- ㊧ヨーロッパでは文化的な旅行が流行っており、特にフランスは東京や京都といったメジャーな場所にも行くが、七尾や能登といった自然に触れ合う旅をする傾向が強いと言われている。
- ㊦事業の目標やどのくらいの誘客を見込むのか。
- ㊧セールスコールや能登の記事を盛り込んだニュースレターの配信等を行い、最終的にフランスの旅行会社がツアーを企画することで、能登への誘客を延べ2,000人見込む。
- ㊦事業を実施した成果、結果、課題を報告してほしいが、いかがか。
- ㊧初めての能登半島広域観光協会の取り組みであり、足跡がしっかりわかるよう、議会へ報告を行う。

一般質問

■七尾ファンクラブについて
 どのような方々をターゲットとし、周知していくのか伺う

質 今年度当初予算の七尾ファンクラブ事業について、目的や周知方法、会員募集の方法はどのように考えているのか伺う。

また、当初の会員登録者数の目標値をどのように考えているのか伺う。

答 七尾ファンクラブの目的は、市外の方にはまず七尾市を知っていただく、そして関心を持っていただく、そしてこの七尾市に来ていただく、その後なる人として色々な事業等に手伝っていただく、そういう段階までいければいいなというふうに考えている。この七尾ファンクラブは、9月1日から運用を開始し、新たな関係人口や交流人口、そして移住・定住の人口の拡大などに大きな可能性のある仕組みであると考える。

このようなことから、会員募集にあたり、ふるさと納税の関係者や市内の観光施設、そして宿泊施設にPRチラシの配布、市のホームページ、公式SNS、広報紙など各方面への周知を図っていく。

七尾ファンクラブへの入会は、スマホアプリLINEで登録し、今年度の会員数は、3,000人を目標にしている。今後は、会員の方々に有益な情報を提供していく中で、会員の方々と結びつきを強めていきたいと考えている。



木下 美也子 議員
 (無党派)



七尾ファンクラブ

一般質問

■要介護認定の進め方とそのデジタルトランスフォーメーション化について
 負担軽減のため業務改善をすべき!



西川 英伸 議員
 (市民クラブ)



質 本市の超高齢化に伴い介護関連の業務も増加し、中でも要介護認定業務の多忙さが挙げられる。負担軽減のためには、要介護認定の審査会システムのオンライン化、調査票作成のデジタル化などが、非常に有効であると考える。他自治体で事務作業が10分の1以下になったとも聞く。ペーパーレス化で膨大な紙の資料がなくなり、消耗品のコストも大幅な経費削減が出来る。本市はどのような部分で業務改善を図るのか伺う。

答 現在、認定有効期間の延長により年間の申請者数はやや減少傾向にあるが、75歳以上の人口が増加傾向にあり、今後申請者が増加が見込まれることから、業務効率化のためのデジタル化が必要になると考えている。例えば、認定調査事務では訪問調査時にタブレット端末を導入すること等、介護認定審査会事務では審査会資料のペーパーレス化等が考えられるが、セキュリティの面からも慎重に検討する必要がある。令和7年度に全国統一のシステムとなる自治体情報システム標準化を見据えて、国の動向を注視しながら職員の負担軽減に向けて検討したい。

一般質問

■「有機給食」について
「有機給食」の導入で子供たちに安全・安心な食事の提供を！

質 化学肥料や農薬を原則使わない「有機食材」を給食に取り入れる「有機給食」について、必要性の見解を伺う。

また、子どもたちへ、安全・安心な食事の提供のために、「有機給食」を導入してはどうか。

答 安心・安全な学校給食を提供する上で、化学肥料や農薬を原則使わない「有機食材」は、食の安全性が高く、野菜本来のおいしさも味わえ、フードロスの減少にもつながるため、食育の推進には重要だと考える。

しかしながら、給食への導入には生産者が少なく、大量の食材の確保が困難であり、単価も高くなることから給食への導入は難しい状況である。

現在、安心・安全な食の提供のため、食育の視点も踏まえ、地元産食材の使用や、価格に応じてではあるが、農薬を減らした野菜を使用しており、また、本年秋には化学農業や化学肥料を5割以上削減した特別栽培米を学校給食として提供する予定である。



瀬戸 三代 議員
(あすなろ)



原田 一則 議員
(灘会)



一般質問

■職員地域活動への参画について
ノウハウを活かすための取組を！

質 地域の行事やイベントが再開されているが、過去にコロナ禍で中止されていたことで、活動の停滞が懸念される。

職員は、積極的に地域活動に参画しており、地域の担い手となっていくことを期待されている。職員が持つノウハウをより地域活動に活かすための取組について伺う。

答 地域活動における人材不足という状況は十分理解している。職員は、日頃の業務を通して様々な能力を身に付けており、地域活動でその経験を活かせるものと考えている。各家庭の事情もあり、活動への参画を強制すべきものではないが、職員であると同時に市民の一員でもあり、積極的に参加するように機会があることに促している。

なお、総務省では、自治会やNPOなど各地で担い手不足が深刻化する中、職員の参加を促すために、自治体が条例で特別休暇を創設できるよう、今年度中に通知を発出する旨の報道もあり、当市でも職員が地域活動に参加しやすい環境を整えていくために、制度の創設に関して検討したい。

一般質問

■ NHK大河ドラマ誘致の働きかけについて
大河ドラマ誘致の機運の醸成を図れ！

質 この秋、県内では国民文化祭が開催され、各市町で多彩な文化イベントが目白押しである。当市でも長谷川等伯展や等伯の生涯を描く演劇、「等伯〜反骨の画聖〜」が無名塾、市民合同での公演が開催される。

これを機会に、大河ドラマ誘致の機運醸成が必要と考えるが、観光対策のひとつとして大河ドラマ誘致の働きかけに力を入れることを要請し、市長の考えを伺う。

答 長谷川等伯を主人公としたNHKの大河ドラマが実現されれば、生誕の地である七尾や能登への経済効果は非常に大きいと考える。

全国で多くの自治体が誘致に取り組み、令和7年までの大河ドラマは既に決まっている。また、誘致には5年程度を要すとされ、計画的に進めていく必要がある。

まずは、「等伯〜反骨の画聖〜」を成功させることが重要である。脚本、演出等の制作会社やNHKのほか関係する機関へのアプローチも必要と考えており、誘致を行う環境を整えられるよう、また、市民の機運の醸成が図られるよう、関係団体とも力を合わせていきたい。



佐藤 喜典 議員
(市民クラブ)



木戸 奈諸美 議員
(あすなる)

一般質問

■ 指定管理者制度導入施設の管理運営状況評価の見直しについて
評価基準の更なる見直しについて見解を伺う。

質 現在74の施設で指定管理者制度を導入しており、管理運営状況評価が行われているものの、市民の方からは曖昧な部分があり、実態が分かりにくいとの指摘を受けている。現在の管理運営状況評価では、指定管理者の実績という点ではあまり焦点が当てられていない。昨年度、管理運営状況評価を一部改正されているが、どのような点を改善したのか伺う。

答 指定管理者の評価については、毎年度施設ごとに指定管理者から提出される管理運営状況評価に基づいて行っている。令和4年度分からは、評価項目を5項目から12項目に見直しを行っている。例えば個人情報保護について体制が整っているか、障害者や高齢者等に配慮した管理運営となっているかなど時代の要請に沿った項目を追加し、よりきめ細やかな評価を行っている。市の評価を反映させた後の管理運営状況評価については、毎年度、施設ごとに市のホームページに公開している。

指定管理者においては、施設の管理運営に当たり、利用者アンケートや利用者からの苦情等の声に対する改善案等の報告も行っており、市としても今後とも管理運営の実態の把握に努め、引き続き指定管理者と共によりよいサービスの提供につなげていきたいと考えている。



指定管理者制度

一般質問

■プロスポーツ活用事業について 昨年度の取り組みを踏まえた今年度の取り組みについて伺う！

質 プロスポーツ等の活用事業が本年度の当初予算に盛り込まれていない。昨年度の取り組みを踏まえて、その成果を本年度の事業にどのように生かしているのか伺う。

答 昨年度は、金沢武士団や石川ミリオンスターズ等の選手が七尾港まつりの総踊りに参加したり、またリリーウルフ・F石川の試合の前に地元の太鼓の披露など、スポーツと文化の融合という事業も行った。また、各試合会場では七尾市のパンフレットを配布するなど、市外、県外の方に情報発信の方を行った。

昨年度に引き続き同様の取り組みを今年も行ってはいるほか、市内の小学生などを対象としたスポーツ教室の開催を行った。また、ツエーゲン金沢の七尾市ホームタウンサンクスデーではオーロラビジョンに七尾市のPR動画を放映し、七尾市の情報発信を行うと同時に、プロスポーツチームのスタッフの協力による公式LINEの七尾ファンクラブのチラシの配布なども行い、関係事業の拡大に繋がっている、そのような取り組みをしているところである。



永崎 陽 議員
(新国会)



一般質問

■旧中島中学校跡地について 現在の進捗状況を伺う。

質 旧中島中学校跡地についての質問は、議員になってから7回目となるが、前回(6月会議)の答弁では、雨水排水の水量の調査と地域内に設置予定の調整池や熊木川への排水計画の策定業務の発注準備を進めているということであったが、現在の進捗状況について伺う。また、計画策定後どのようなことを予定しているのか併せて伺う。

答 旧中島中学校跡地については、7月下旬に雨水排水設計業務の契約を締結し、現在、受託業者において整備後の雨水排水の流量、どれくらいの水が発生し、どこへどう流れるかといった計算を行い、これに対する必要な対策を検討するとともに、併せて現地の測量を行っているところである。

利活用の計画については、中島地域づくり協議会において改めて内容の確認をいただいているところであり、雨水排水計画がまとまり次第、整備に向けた設計費を確保し、令和6年度予算において整備費を計上できればと考えている。



山花 剛 議員
(無党派)



一般質問

■本市のヤングケアラー対策について
様々な関係機関との連携や支援を！

質 本市におけるヤングケアラーの実態について、どのように把握しているのか伺う。

また、ヤングケアラーの支援について、教育現場と福祉、介護、医療その他関係部署との連携など、どのように進めていく予定なのか伺う。ヤングケアラーを早期発見し、福祉につなげていくためには、児童・生徒はもちろん、より多くの関係者にヤングケアラーの周知が必要と考えるが、見解を伺う。

答 本年5月から6月の期間に、市内小学校5・6年生及び中学生を対象に、実態調査を実施している。ヤングケアラーに当てはまると回答した小・中学生はそれぞれ約1%程度であったが、ペットを家族と考えて世話をしている児童であったり、兄弟姉妹の世話をしているが、苦痛に感じていないと回答するなど、現在のところ、特に支援が必要な状況ではないという認識である。

ヤングケアラーの支援については、市と学校との連絡体制が整っており、該当する児童・生徒がいる場合は、公認心理士が児童家庭支援センターに配置されており、児童・生徒及びその保護者等の相談を受け、必要な支援につなげていく体制を取っている。

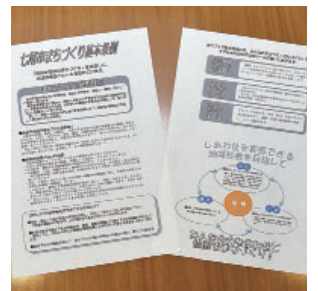
今後は、11月の児童虐待防止月間にチラシの街頭配布、市内高校生へのリーフレット配布を行いヤングケアラーの認知の拡大を図ってきたい。



江曾 ゆかり 議員
(無党派)



高橋 正浩 議員
(無党派)



一般質問

■七尾市制20周年に向けての取り組みについて

記念事業の計画と取り組みについて伺う。

質 来年度の市制20周年の記念事業について、事業の計画と取り組みへの市長の考えを伺う。

また、まちづくり基本条例の見直しについて、前回会議において、市民の参画を募るとの答弁であったが、その進捗状況を伺う。併せて、市制30周年の次の節目に向けてのビジョンや計画策定の予定はないか伺う。

答 市制20周年では、これまでの発展と歩みを振り返り、先人の功績に感謝をしつつ、さらなる地方創生と持続可能なまちづくりを進める起点の年と捉え、記念事業を行う。国内にとどまらず、広く世界へ発信する取り組みや市への愛着と誇りを持つことができるようなものとして考え、事業提案を職員に広く募集し、議論と検討を進めている。個別具体的な取り組みには、必要に応じて市民の皆様のご意見も伺っていききたい。

まちづくり基本条例の見直しは、令和6年度中に行い、今後、審議会の構成メンバーや人数、進め方などの整理を進める。

次の10年の計画については、国のデジタル田園都市国家構想総合戦略に合わせて、第2期七尾まち・ひと・しごと創生総合戦略を見直し、令和6年度からの取り組みについてもしっかりと盛り込んでいきたい。

一般質問

■和倉温泉の魅力ある拠点づくりについて
温泉地としての魅力アップにつながる誘客
施策を！

質 和倉温泉は承知のとおり、開湯1200年以上の歴史を持つ全国でも屈指の温泉地として知られている。しかし、和倉2号線沿いのエリアは、未整備の部分が多く見受けられ、現地・現場を把握し、事業化に向けての推進を要望している。ついては、和倉2号線整備の進捗状況、あわせて和倉温泉西側エリアについて、自然環境を生かした取り組みとそのエリアにある休業している和倉温泉シーサイドパークの改善策について、考えを伺う。

答 市道と和倉2号線については、延長約2.7キロで整備を進めており、これまでに1.7キロで拡幅工事が完了している。引き続き、和倉温泉側に向けて用地の買収及び物件の移転補償ができた箇所から工事を行っていく予定である。今後も、地権者の理解と協力を得ながら、早期の完成に向けて取り組んでいく。

和倉温泉の活気を取り戻すためにも、今後、和倉温泉シーサイドパークの施設所有者である和倉温泉旅館協同組合を中心に、地元や関係団体がこの場所をどのように活用していけばよいかを検討していただき、そのような中で、話合いの場に七尾市も積極的に関わっていきたいと考えている。和倉温泉総湯、その周辺整備をした折にも、地元でまちづくり委員会を立ち上げていただき、市の職員もそこに入りながら、まちづくりの形成をしている。ぜひそのような取り組みを促進されることを期待し、七尾市としても協力をさせていただきたいと考えている。



中西 庸介 議員
(新国会)

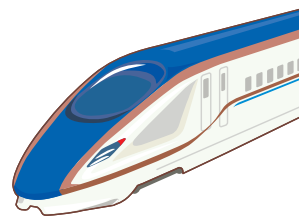


和倉温泉

一般質問

■北陸新幹線敦賀延伸の影響と観光戦略について
敦賀延伸、県内全線開業による影響について
伺う。

和田内 和美 議員
(無党派)



質 来年3月16日に北陸新幹線敦賀延伸開業となり新幹線の県内全線開業が達成される。その影響については、経済波及効果や乗り換えなど様々なメリット、デメリットがあるものと考えている。七尾市では能登地区、とりわけ七尾、和倉温泉への影響をどのように分析しているのか伺う。また、現在どのような対策、施策を展開しようと考えているのか伺う。

答 七尾市、和倉温泉への影響については、乗り換えの回数や所要時間も重要であるが、当市としては観光地としての魅力を高めたいと考えている。しっかりと誘客促進につながるよう努めていきたい。

11月には、福井県で全国宣伝販売促進会議が開催される。この会議は、令和6年秋の北陸デスティネーションキャンペーンに向け、観光素材のPRや観光地視察を行い、北陸への旅行商品の造成、販売を働きかけるものである。市としても魅力ある観光素材の開発、磨き上げを引き続き行い、和倉温泉や市内の観光地を取り入れた商品が旅行会社で取扱いされるように努力していきたいと考えている。また、北陸新幹線の敦賀延伸に限らず、観光戦略として、能登の市町としっかりと連携した取り組みを行っていききたいと考えている。

一般質問

■「能越自動車道」等の整備進捗と、今後の道路整備について
本市の社会公共インフラ整備の進捗状況を伺う。

質 「能越自動車道・田鶴浜七尾道路」の整備事業の促進、「国道159号線七尾バイパス」の早期着工に向けて、それぞれのように取り組んでいくのか伺う。

答 能越自動車道・田鶴浜七尾道路は、現在、七尾インターチェンジ周辺の地盤改良工事と笠師川の橋梁の下部工事を推進している。用地については、七尾市土地開発公社を活用した先行取得により、用地進捗率を昨年3月末から今年3月末までに48%から81%まで引き上げることができ、早期整備に向け着実に進捗していると認識している。引き続き、地元国会議員、県、県議会議員にも力を借りながら、来年度の予算獲得に向け尽力をしていく。

七尾バイパスの整備については、全延長4.3キロのうち古府町から下町間の2.7キロが暫定2車線で開通しており、現道拡幅区間である川原町から古府町間の1.6キロについては、未整備の状況である。能越自動車や七尾外環状道路と一体的な整備を検討するため、国において未整備区間の道路設計を進めている段階で、ある程度完了し、示していただけの段階になれば協議を進めるとともに住民の方々への説明会・勉強会の実施を国交省と調整していきたい。



山崎 智之 議員
 (灘会)



山添 和良 議員
 (市民クラブ)



一般質問

■教科書採択の会議の公開について

市民に関われた採択を！

質 本市では、児童生徒が使う教科書を採択する会議は非公開となっている。だから、保護者をはじめ市民の傍聴は認められていない。そこで、3点伺う。

- ①非公開だからこそ静謐な環境で自由闊達な議論ができたという実感はあるか。
- ②教科書採択の会議録は、会議のやりとりがわかるよう、せめて会議の概要くらいは市のホームページに掲載すべきと思いが、いかがか。
- ③羽咋市は「羽咋市教育委員会傍聴人規則」を定め教科書採択会議を公開している。本市も傍聴ルールを定め会議を公開して市民の傍聴を認めてはどうか。

答 七尾市においては、国の通知を受け外部からのあらゆる働きかけに左右されることなく静謐な環境を確保するため、今回の教科書採択においては非公開で実施したところである。採択の理由や基準、前回との違いについてなど、自由闊達な議論ができたと感じる。ホームページ上で採択結果と理由を掲載し、必要な情報を提供している。

会議の公開については国の通知や他市町の状況等も踏まえ、来年度の中学校の教科書採択では結論が出せるように検討していきたい。

令和5年度定例会8月会議 採決結果一覧表

■=全会一致 ■=賛成多数 ■=賛成少数

8月会議において、提案された議案等の結果は下記の通りです。なお、木下議長は、採決には加わりません。

議案名	採決結果
議案第11号 令和5年度七尾市一般会計補正予算(第5号)	可決
議案第12号 工事請負契約の締結について	可決

令和5年度定例会9月会議 採決結果一覧表

■=全会一致 ■=賛成多数 ■=賛成少数

8月第2回会議、9月会議において、提案された議案等の結果は下記の通りです。なお、木下議長は、採決には加わりません。

議案名	採決結果
議案第13号 令和4年度七尾市一般会計及び特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
議案第14号 令和4年度七尾市水道事業会計決算の認定について	認定
議案第15号 令和4年度七尾市下水道事業会計決算の認定について	認定
議案第16号 令和4年度七尾市病院事業会計決算の認定について	認定
議案第17号 令和4年度七尾市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	可決
議案第18号 令和4年度七尾市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	可決
議案第19号 令和4年度七尾市病院事業会計未処分利益剰余金の処分について	可決
議案第20号 令和5年度七尾市一般会計補正予算(第6号)	可決
議案第21号 令和5年度七尾市介護保険特別会計補正予算(第1号)	可決

議案名	採決結果
議案第22号 令和5年度七尾市水道事業会計補正予算(第1号)	可決
議案第23号 令和5年度七尾市病院事業会計補正予算(第1号)	可決
議案第24号 七尾市温泉健康増進センター条例の一部を改正する条例について	可決
議案第25号 七尾市空き家等の適切な管理及び活用の促進に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第26号 病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第27号 七尾市及び中能登町における火災予防条例の一部を改正する条例について	可決
議案第28号 指定管理者の指定について	可決
議会議案名	
議会議案第6号 フラッドパッチ療法(硬膜外自家血注入療法)に対する適正な診療上の評価等を求める意見書	可決

令和4年度 決算審査 各分科会 (予算決算常任委員会)

予算審査を行った各予算決算常任委員会分科会にて、決算審査した結果、主に下記内容が議論されました。

主な審議内容

総務企画分科会
分担・議案 1 件

教育民生分科会
分担・議案 3 件

産業建設分科会
分担・議案 5 件

【議案第11号】

令和4年度七尾市一般会計及び特別会計歳入歳出決算の認定について

◆地域自治振興費について【総務企画】

- Ⓜ防犯灯(公衆街路灯)設置事業補助金によりほとんどの町会でLED化が進んでいると思うが整備状況を伺う。
- Ⓜほとんどの町会でLEDに交換しているが、町会が事業者となり負担もあるため現状では100%には至っていない。

◆出産祝金支給事業費について【教育民生】

- Ⓜ出産祝金で交付していた「かもめ商品券」は販売終了となったが代替案はあるのか。
- Ⓜかもめ商品券分は現金とし「現金12万円」、または「現金10万円＋くはく地域振興券2万円分」の選択としている。

【議案第11号】

令和4年度七尾市一般会計及び特別会計歳入歳出決算の認定について

◆公営住宅の状況について【産業建設】

- Ⓜ小丸山住宅について、入居個数がゼロであるが、今後の活用計画はあるのか。
- Ⓜ令和7年度に耐用年数が経過したあと全戸解体する予定であり、土地については売却を予定している。

◆アジア圏テレビドラマ国際会議2022開催事業について【産業建設】

- Ⓜ開催後、どのような効果があったのか。
- Ⓜ会議参加者約350名が七尾に宿泊し、9か国の方々から七尾でロケ地候補地ツアーを行った。現在、七尾市でロケを検討しているテレビ会社があり、それなりの効果があったと感じる。今年度も開催する予定であり、インバウンド需要など、観光客を増やしていきたいと考える。

皆さんも市議会を傍聴しませんか

傍聴を希望される場合は、当日、議場入口の受付で、傍聴申込書に住所、氏名を記入してから入場してください。また、団体が傍聴される場合は、団体の名称、人員、代表者または責任者の住所、氏名を記入してください。



- ・ケーブルテレビなどでは、議会の様子を生中継しております。
- ・YouTubeで議会中継をご覧いただけます。QRコードを読み取ってご覧ください。



議会の動き

7月	26日	議会運営委員会
	27日	全国伝統工芸品振興市議会協議会定期総会(東京都)
	29日	北陸新幹線建設促進石川県民会議総会(金沢市)
8月	1日 ～2日	能越自動車道・七尾港合同要望活動(新潟市・東京都)
	7日	全員協議会 予算決算常任委員会協議会 令和5年度定例会8月会議
	8日	のと里山空港利用促進議員連盟要望活動(東京都)
	17日	石川県市議会議長会定期総会(輪島市)
	21日	予算決算常任委員会協議会 令和5年度定例会8月第2回会議
	22日	石川北部RDF広域処理組合第2回組合議会定例会(志賀町)
	23日	予算決算常任委員 各分科会(決算審査)
	28日	予算決算常任委員会協議会 総務企画常任委員会

8月	29日	のと鉄道利用促進協議会総会(穴水町)
	31日	議会運営委員会
9月	4日 ～19日	令和5年度定例会9月会議
	4日	議員協議会
	13日	議会運営委員会
	19日	予算決算常任委員会
	21日 ～27日	モントレー市訪問
10月	2日 ～4日	総務企画常任委員会行政視察(広島県三原市ほか)
	2日	愛媛県伊予市議会行政視察受入れ(7名)
	4日 ～6日	教育民生常任委員会行政視察(福岡県福岡市ほか)
	5日	長野県諏訪市議会行政視察受入れ(9名)
	11日 ～13日	産業建設常任委員会行政視察(広島県竹原市ほか)
	19日	北信越市議会議長会総会(富山市)
	20日	令和5年第2回石川県後期高齢者医療広域連合定例会(金沢市)

編集後記

今回の市議会定例会9月会議では、七尾市一般会計補正予算として、交流人口の拡大に向けた取り組み、子育て環境・子ども教育の充実、生活環境・防災対策の充実などに係る事業について、議案審議がありました。また、14名の議員より市政への質疑及び一般質問があり、内容は一部ではありますが、掲載しております。今後とも市民の皆様にごできる限り分かりやすくお伝えするよう、議会だより編集委員一同、努めてまいります。

なお、新型コロナウイルス感染症による制限も解除され議会傍聴も可能になっておりますので、市民の皆様のご傍聴をお待ちしております。

議会だより編集委員会

お知らせ

議会だよりへの、市民の皆さんの率直なご意見・ご感想をお寄せください。なお、議会の会議録については、七尾市役所情報公開コーナー、七尾市立図書館等に備えてあるほか、市のホームページでも閲覧できるようになっていますので、ご覧ください。

七尾市
議会事務局

TEL.0767-53-8433
<https://www.city.nanao.lg.jp>



◀「七尾市議会だより」
デジタルブック(多言語)対応
Delivering e-book in English
电子书籍以中文简体字发布
电子书籍以中文繁体字发布
한국어전자전송중
ໂປຣແກຣມການ ຈັດສົ່ງ ມາດຕະຖານຕ່າງປະເທດ
Entregar e-book em Português